

## Press Release(2012/11/7)

---

### 初の日本・インドネシア学長会議を開催 (東海地区国立5大学が主催、両国併せて50大学が参加)

東海地区の国立5大学（名古屋大学、岐阜大学、愛知教育大学、豊橋技術科学大学、三重大学）は来る11月15日（木）、16日（金）の両日に渡り、日本、インドネシア両国併せて50以上の大学の参加を得て、初となる日本・インドネシア学長会議を名古屋大学にて開催します。

会議は、「連携のための対話（A Dialogue for Partnership）」をテーマとして、インドネシアより、ムハマド・ヌー教育文化大臣が参加する他、インドネシア共和国第3代大統領のバハルディン・ユスフ・ハビビ博士が「群島国家インドネシア、科学技術立国を目指して（仮題）」と題する基調講演を行います。

また、我が国を代表するグローバル企業であるトヨタ自動車株式会社より代表取締役副社長の小平信因氏をお招きし、「自動車産業を取りまく環境変化とグローバル人材」についてご講演いただきます。

高等教育の分野において我が国は、日本学術振興会による拠点大学方式学術交流事業や論文博士号取得希望者に対する支援事業を先駆けとして、大学間学術交流協定による交流やODAによるインドネシアの国造りに協力して来ました。近年では、「地球規模課題対応国際科学技術協力」等により数多くの大学や研究機関が協力関係にあり、両国の協働により人類の持続的発展に貢献することが一層求められております。

この学長会議を契機として、更なる両国大学の連携の促進が期待されます。

なお、プログラム案のとおり催されます分科会について、本学は分科会2「高度専門職業人育成のためのインドネシアを含む国際教育連携コンソーシアムの形成」を主催します。

## 記

- 1 日 時： 平成24年11月15日（木）10：30～17：00  
16日（金） 9：30～11：30
- 2 主催者： 名古屋大学、岐阜大学、愛知教育大学、豊橋技術科学大学、  
三重大学
- 3 全体テーマ： 「連携のための対話(A Dialogue for Partnership)」
- 4 使用言語： 英語（開会式、基調講演は日本語-インドネシア語による同時通訳あり）
- 5 参加大学： 別紙のとおり
- 6 日程： 別紙のとおり
- 7 取材要領等： 全体会合及び分科会については、指定の場所にて、取材可能とさせていただきます。なお、動画・静止画につきましては、下記の日時・場所にて撮影可能とさせていただきます。ご協力をお願いいたします。

### 【静止画・動画撮影の日時・場所】

15日（木）

開会式

○10：30－11：20 理学南館（坂田・平田ホール内指定の場所）

分科会冒頭

○15：00－15：15 各分科会会場内指定場所

### 【取材申込】

○取材希望社は、11月13日（火）午後3時までに、別紙によりFAXにて名古屋大学広報室あて申し込みを行ってください（当日の申し込みは受け付けかねます）。

### 【その他】

○自社腕章を着用してください。

○当日は、午前10時までに記者控室（理学部B館1階国際交流ラウンジ）にお集まり下さい。

○本学主催の分科会2の使用言語は、英語です。

### 【分科会2に関する問い合わせ】

岐阜大学国際企画課 TEL：058-293-3350